

**Media Contact:**

金原真奈美

[pr-jp@blackmagicdesign.com](mailto:pr-jp@blackmagicdesign.com)

Tel: (03) 5465 2101



## 「Alpha」のVFX制作にFlash Film WorksがFusion Studioを使用

2018年9月19日 - Blackmagic Designはこの日、ロサンゼルスを拠点とするVFXスタジオであるFlash Film Worksが、制作会社Studio 8の最新アクションアドベンチャー映画「Alpha」で、VFX/モーショングラフィックスソフトウェア、Fusion Studioを使用したことを発表した。

氷河期を舞台にした壮大なアドベンチャー作「Alpha」は、息を呑むような美しい映像を通して、犬が人類の最良の友となった過程を描き出す。部族の最も勇敢なハンターたちと共に初めての狩りに出かけた青年Kedaは、狩りの最中に怪我を負い、荒野の中にたった一人取り残され、突如、自らの力のみで生き抜いていく必要に迫られることになる。群れに取り残された一匹の狼を気乗りしないながらも手なずけ、Alpha（アルファ）と名付けたKedaは、その後、互いに信頼し合うことを学び、通常ではあり得ないような絆を結ぶ。一人と一匹のコンビは、数々の危険や困難に立ち向かい、冬が来る前に故郷に戻るための歩みを進める。

その道のりは危険に満ちており、水面に張った氷が割れ、水の中に落ちたKedaは水中に閉じ込められてしまう。Flash Film Worksのチームは、Fusion StudioでそのVFXシーケンスを作成した。

「氷から水中に落ちるシーンはタンクで撮影され、ロウが氷の代わりに使用されました。しかし、もっとリアルに見せる必要があったため、Fusion Studioでライブフッテージから多くのもを取り除き、3Dオブジェクトを追加しました。これにより、氷が望んだ通りに割れるようにしました」と語るのは、VFX監督のウィリアム・メサ (William Mesa) 氏。

「Kedaは水に落ちた瞬間に、強力な水流で押し流されます。この流れを表現するために、Fusion Studioの3Dパーティクルで、水の中に氷のかけらと泡を追加しました。その後、氷河期の魚と水中の景色を合成し、水のシーンに息を吹き込みました」と同氏は続ける。

さらに氷の下に閉じ込められたKedaのシーンで、Flash Film Worksは、Fusion Studioを使用してコーディ・スミット＝マクフィーの顔とスタントマンの顔の入れ替えも行なった。次に、Fusion Studioの3Dツールで氷のプロジェクションを行い、氷が覆っている範囲を拡張した。

合成監督のジェレミー・ネルソン (Jeremy Nelson) 氏は以下のように説明する。「このシーンでは、狼が氷に閉じ込められたKedaを見下ろしています。一部のシーンはスタントを使って撮影されたので、スミット＝マクフィーの顔をスタントの体に合成する必要がありました。この作業には、Fusion Studioのトラッキングツールを用いて、ライブフッテージをトラッキングおよびスタビライズして、フッテージ同士を合成しました。その後、グリッドワパーで2つの顔をマッチさせ、リタイムツールで微調整したので、顔の動きを体の動きに極めて正確にマッチさせることができました。」

この他にも、Flash Films Worksは同作の他の場面の合成作業にFusion Studioを使用した。「様々なショットに人物を足したり、空中からのシーンに山を追加して景観を変えたりする際に、Fusion Studioは本当に頼りになりました」とメサ氏は締めくくった。

フォト

Fusion Studioおよび他のBlackmagic Design製品の写真はこちら <https://www.blackmagicdesign.com/jp/media/images>

Alphaについて

「ザ・ウォーカー」や「ポケットいっぱいの涙」のアルバート・ヒューズ (Albert Hughes) 氏を監督に迎え、「X-MEN: アポカリプス」や「猿の惑星: 新世紀」のコディ・スミット＝マクフィー、「アトミック・ブロンド」や「ゲーム・オブ・スローンズ」のヨハネス・フークー・ヨハネソン (Jóhannes Haukur Jóhannesson) が出演した「Alpha」は、アルバート・ヒューズ氏の原案に基づき、ダニエル・セバスチャン・ヴィーデンハプト (Daniele Sebastian Wiedenhaupt) 氏により執筆された。制作は、アンドリュー・ローナ (Andrew Rona) 氏とアルバート・ヒューズ氏。

会社概要

Blackmagic Designは、映画、ポストプロダクション、放送業界に向けて世界最先端のビデオ編集製品、デジタルフィルムカメラ、カラーコレクター、ビデオコンバーター、ビデオモニタリング、ルーター、ライブプロダクションスイッチャー、ディスクレコーダー、波形モニター、リアルタイム・フィルムスキャナーを開発している。Blackmagic DesignのDeckLinkキャプチャーカードは、その品質と価格で放送業界に革命をもたらした。また、エミー™ 賞を受賞したDaVinciカラーコレクション システムは、1984年以降、テレビ、映画業界の中心となっている。Blackmagic Designは、現在も6G-SDI、12G-SDI製品、ステレオスコピック3D、Ultra HDワークフローなどの独創的な革新を続けている。世界をリードするポストプロダクションエディターやエンジニアにより設立されたBlackmagic Designは、現在アメリカ合衆国、イギリス、日本、シンガポール、そしてオーストラリアにオフィスを構えている。詳細は[www.blackmagicdesign.com/jp](http://www.blackmagicdesign.com/jp)